

## 文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	栃木県栃木市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	栃木市文化遺産を活かした地域活性化事業		
4 実施計画期間	平成 23 年度 ～ 平成 29 年度		
5 実施計画の概要			
<p>平成22年から平成26年の栃木市合併の過程で、平成25年に栃木市総合計画、栃木市教育計画を策定し、文化振興の目標としてふるさとへの愛着と誇りを育み、歴史文化のまちづくりの施策・事業の推進を図ってきた。平成27年度には総合計画の改定に伴い、改めて栃木市の文化芸術における施策、事業を見直し、これまで各地域に継承されてきた歴史文化を活かしていくため、文化振興計画を策定し、主な施策のなかで文化財等の保存と活用、郷土芸能等の継承を掲げている。</p> <p>この計画を踏まえ、栃木市では地域の文化遺産の次世代への継承・発展や、文化遺産を活用して地域活性化を推進するために、地域の文化遺産次世代継承として人材育成事業を、伝統文化継承基盤整備として後継者養成事業と用具等整備事業を実施する。</p> <p>栃木市総合計画 URL (<a href="http://www.city.tochigi.lg.jp/hp/menu000010000/hpg000009918.htm">http://www.city.tochigi.lg.jp/hp/menu000010000/hpg000009918.htm</a>)          栃木市教育計画 URL (<a href="http://www.city.tochigi.lg.jp/hp/page000010000/hpg000009953.htm">http://www.city.tochigi.lg.jp/hp/page000010000/hpg000009953.htm</a>)          栃木市文化振興計画 URL (<a href="http://www.city.tochigi.lg.jp/hp/menu000013000/hpg000012512.htm">http://www.city.tochigi.lg.jp/hp/menu000013000/hpg000012512.htm</a>)</p>			
6 実施体制			
<p>栃木市が本実施事業に係わる全体の計画策定・調整や、各補助事業に係る指導等を行う。          主な担当課、役割は下記のとおり。</p> <p>栃木市教育委員会事務局生涯学習部文化課：各補助事業に関する指導、調整等。</p> <p>また、補助事業は次の団体が実施する。          栃木市文化遺産を活かした地域活性化事業実行委員会(委員長：狐塚明)          構成団体 (TOSS下野教育サークル、平川はやし連、日ノ出町はやし連、中妻中の内日乃出流日乃出連囃子会、城内町宿河原お囃子保存会 計5団体)</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成28年度交付決定額： 1,894 千円	平成29年度申請額： 1,260 千円
	(2) 実施事業の概要	別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>次世代の文化遺産継承者に地域の文化遺産や伝統文化のことを学び享受してもらうことにより、それらについての理解と意識の向上に加え、郷土愛や豊かな人間性が育まれることが期待でき、文化遺産の継承者のすそ野の拡大に繋がる。また、地域住民全体に文化遺産保全、継承者の育成への気運がさらに広まることも期待できる。</p> <p>事業の成果は、観光案内ボランティアによる栃木市PR活動や、地域行事でのお囃子披露という形で栃木市の歴史文化について広く周知され、地域社会におけるひとの交流の場を生み出し地域活性化に繋がることが期待できる。</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：	なし		
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
<p>1市5町の合併により現在の栃木市となってから6年目となるが、各地域固有の歴史文化について改めて悉皆調査等を実施し、栃木市歴史文化基本構想の土台作りを進める必要があると考えているものの、具体的計画について現段階では未定である。</p>			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	栃木市教育委員会生涯学習部文化課（文化財係）		

## 7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 1 :	地域の文化遺産を活用した取組数（本事業の取組を除く）（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標 1 :	市内外のイベント開催時に地元の文化遺産等を紹介する子ども観光大使数。			関連事業 :	①	
目標値 1 :	平成 28 年度 のべ50 名 ⇒ 平成 29 年度 のべ60 名					
設定根拠 1 :	平成26年度から平成27年度にかけて1.6倍の増加、平成27年度から平成28年度にかけて1.2倍の増加があったことから、毎年1.2倍程度の増加は見込めると期待して設定。					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	
名	名	名	名	名	名	
目標区分 2 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 2 :	祭礼行事等の保存会会員数、保存団体数（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標 2 :	城内町宿河原お囃子保存会会員数			関連事業 :	②	
目標値 2 :	平成 28 年度 64 名 ⇒ 平成 29 年度 64 名					
設定根拠 2 :	地区内の少子高齢化の状況から現状維持を設定。					
進捗状況 2 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	
名	名	名	名	名	名	
目標区分 2 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 2 :	祭礼行事等の保存会会員数、保存団体数（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標 2 :	平川はやし連会員数			関連事業 :	③	
目標値 2 :	平成 28 年度 27 名 ⇒ 平成 29 年度 29 名					
設定根拠 2 :	今後入会见込みのある地区内住民が2名いることから、現況に2名加えた会員数を設定。					
進捗状況 2 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	
名	名	名	名	名	名	
目標区分 2 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 2 :	祭礼行事等の保存会会員数、保存団体数（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標 2 :	中妻中の内日乃出流日乃出連囃子会会員数			関連事業 :	④	
目標値 2 :	平成 28 年度 16 名 ⇒ 平成 29 年度 18 名					
設定根拠 2 :	今後入会见込みのある地区内住民が2名いることから、現況に2名加えた会員数を設定。					
進捗状況 2 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	
名	名	名	名	名	名	

目標区分 2 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 2 :	祭礼行事等の保存会会員数、保存団体数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 2 :	日ノ出町はやし連会員数			関連事業:	⑤、⑥	
目標値 2 :	平成 28 年度		33 名	⇒	平成 29 年度 33 名	
設定根拠 2 :	町内の少子高齢化の状況から現状維持を設定。					
進捗状況 2 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	
名	名	名	名	名	名	



事業④：	日乃出流日乃出連お囃子継承事業				実施団体：	中妻中の内日乃出流日乃出連囃子会	
事業区分：	後継者養成				事業期間：	平成 25 年度 ～ 平成 29 年度	
事業概要：	地域に伝わるお囃子を次世代に継承すると同時に技術の向上を目指した稽古を実施する。また、地域行事への参加により、自治会および近隣地域に伝統文化への関心を促し、日乃出流五段囃子継承の有志を募る。						
評価指標区分：	・保存会への新規入会者数					(具体的な指標は次のとおり)	
具体的な指標：	中妻中の内日乃出流日乃出連囃子会における20代の会員の増加数。						
目標値：	平成 28 年度		0 名		⇒		平成 29 年度 2 名
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率						
平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度		
名	名	名	名	名	名		名
事業⑤：	日ノ出町子供おはやし教室				実施団体：	日ノ出町はやし連	
事業区分：	後継者養成				事業期間：	平成 23 年度 ～ 平成 29 年度	
事業概要：	平砥流五段囃子の継承者を育てるため、主に小学生を対象とし、お囃子で比較的取り組み易い地囃子の習得をするための教室を開催する。						
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）					(具体的な指標は次のとおり)	
具体的な指標：	日ノ出町はやし連における小学生の会員数の現状維持。						
目標値：	平成 28 年度		14 名		⇒		平成 29 年度 14 名
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率						
平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度		
名	名	名	名	名	名		名
事業⑥：	日ノ出町子供おはやし教室				実施団体：	日ノ出町はやし連	
事業区分：	用具等整備				事業期間：	平成 23 年度 ～ 平成 29 年度	
事業概要：	日ノ出町はやし連所有の用具のうち、経年劣化・使用による消耗などで演奏する際に支障をきたしている用具の修理・新調を行う。併せて、子どもお囃子教室を開催し、子どもたちに用具の扱いや保管法を学ばせ、日ノ出町に伝わるお囃子の継承の効果を高める。						
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）					(具体的な指標は次のとおり)	
具体的な指標：	日ノ出町はやし連における小学生の会員数の現状維持。						
目標値：	平成 28 年度		14 名		⇒		平成 29 年度 14 名
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率						
平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度		
名	名	名	名	名	名		名